

大同が貫禄勝ち、北國は快調に3連勝！

～第34回日本ハンドボールリーグ・第3週～

第34回日本ハンドボールリーグ第3週は9月19、20日に愛知などで男女各3試合が行われ、男子では大同特殊鋼がトヨタ車体の挑戦をはねつけて30-23と貫禄勝ち、連勝スタートのトヨタ紡織九州は終盤に粘りを発揮して大崎電気と引き分けた。女子は2連勝で単独トップの北國銀行が三重バイオレットアイリスに順当勝ちした。

男子3試合のうち、大同-車体戦は5：1ディフェンスで高い位置からプレッシャーをかけて速攻に持ち込む大同に対し、車体はダブルポストを使ったオフenseで応戦。序盤は車体・高智がミドルシュートで連取して一進一退となったが、武田らの活躍で徐々にリズムをつかんだ大同がペースアップ、門山のカットインなどで追撃する車体に15-12と3点差をつけて前半を折り返した。後半に入ってGK坪根の好セーブで反撃する車体に対し、大同は運動量の多いディフェンスからのパスカットや末松、白らの得点で主導権をキープ。終盤、車体は銘荊、佐々木らで4点差まで追いつけたが、ここから大同は末松、渡久川らでラストスパートをかけ、30-23と7点差をつけてV4王者の底力を見せつけた。

大崎-紡織戦は、大崎が小澤のサイドシュートなどで開始5分4-1と先行したが、このあと攻撃にミスが続き、藤山のミドルシュートなどで加点した紡織に14分7-12と5点リードを許した。ここから両チームGKの踏ん張りにより一進一退の攻防が続く、20分過ぎから豊田の速攻などで勢いを取り戻した大崎が16-15と逆転して前半を終えた。後半も大崎ペースで試合が進み、10分過ぎから紡織・中畠の退場を機に5連取して優位に立った。しかし、開幕2連勝と好調の紡織が終盤に猛反撃。大崎・前田が退場したパワープレーチャンスに藤山、中畠が連続得点するなど激しく追い上げ、残り10秒で同点とした。すかさず大崎はタイムアウトを取るが、最後の攻撃チャンスをものにできず試合終了、紡織の粘りが光った一戦だった。

女子は三重を相手に3連勝を狙う北國が若松のサイドシュート、上町の7mスローなどで加点。三重も伊藤、橋本のミドルシュートなどで一步も引かない戦いを見せたが、16分に9点目を奪ったあとは高いラインでプレッシャーをかける北國ディフェンスを攻めあぐね、前半終了まで14分間ノーゴールと沈黙した。その間に北國は横嶋のポストシュートや仲宗根のステップシュートなどで5点を加えて試合の主導権を握った。後半に入り、三重も桂のポストシュートやエース伊藤のロングシュートなどで食い下がるが、北國は失点後のクイックスタートによる得点などで三重にペースを許さず、そのまま優位をキープして29-21で快勝した。

開幕戦でソニーセミコンダクタ九州に苦杯をなめたオムロンは、前週のHC名古屋戦に続き、この広島メイプルレッズ戦も33-17と勝利を握った。立ち上がりは両チームの得点の応酬が続いたが、20分過ぎに広島は不正交代と石山の退場が続いてペースを崩し、ここで高田らの得点でペースを上げたオムロンに流れが大きく傾いた。前半18-11とリードを奪ったオムロンは、李のミドルなどで食い下がる広島に対し、GKの好守や相手ミスに乗じた速攻などで着々と得点を重ね、10分過ぎからの怒涛の10連取で一気に試合を決めた。

(2ページに続く)



④大崎電気と引き分けたトヨタ紡織九州・村上秀⑤2勝目をあげたソニーセミコンダクタ九州・高栖

第4週の日程

9月26日(土)	福井	福井県営体育館(JR北陸本線福井駅バス20分)	13:00~(男)	北陸電力×大崎電気
	愛知	ウイングアリーナ刈谷(名鉄名古屋本線富士松駅徒歩20分)	14:00~(男)	トヨタ車体×トヨタ紡織九州
9月27日(日)	三重	鈴鹿市立体育館(近鉄名古屋線白子駅バス「体育館前」下車徒歩5分)	14:00~(女)	三重バイオレットアイリス×ソニーセミコンダクタ九州
	京都	京都府立体育館(JR嵯峨野線円町駅徒歩6分)	14:00~(女)	オムロン×北國銀行
	福岡	福岡市民体育館(地下鉄箱崎線千代田駅口駅徒歩1分)	14:00~(女) 16:00~(男)	H C 名古屋×広島メイプルレッズ 大同特殊鋼×豊田合成



豊田合成・中島

合成ー北電は引き分け、ソニーが順当に2勝目

残る2試合は、男子の豊田合成ー北陸電力戦が22ー22の引き分け、女子・ソニーセミコンダクタ九州はHC名古屋を危なげなく退けた。

合成ー北電戦は、50試合連続得点で表彰を受けた中村の速攻で先手を取った合成に対し、北電はパワープレーチャンスに杉山、神田、落合の3連打で15分5ー4と逆転に成功。その後は両チームともサイドシュートを決め合うなど一進一退の攻防が続き、北電が神田の連打などで11ー10と1点リードで前半を折り返した。後半に入ってもアグレッシブなディフェンスから速攻の応酬で目を離せないシーソーゲームを展開。合成は12分に今村の連続速攻で同点とし、15分には森光の7mスローで逆転したが、すかさず北電も杉山らの活躍で再び優位を取り戻し、18分20ー17と3点リードを奪うと23分過ぎまでその差をキープした。それでも粘る合成は26分に1点差に詰め寄り、さらに残り1分30秒に中島が同点ゴールを決め、今リーグの初勝利をめざした両者の対戦は、ともに譲らず引き分けとなった。

名古屋と対戦したソニーは開始早々から郭の強打とパスワークで名古屋ディフェンスを崩して先行。対する名古屋も速いパスからカットイン、ロングシュートで反撃したが、なかなかゴールを割れず苦しい展開が続いた。前半18ー9とリードしたソニーは後半もリズムよく得点を積み上げる一方、手堅いディフェンスで名古屋のパス、シュートを寸断して終始主導権を握り、42ー15と大量リードを奪って2勝目をマークした。

次週は福井などで男女各3試合が行われ、女子で開幕3連勝と好調の北國銀行とV5を狙うオムロンが激突、男子もトヨタ車体ートヨタ紡織九州戦など好カードが組まれている。

◆ 9月19日(土) 男子 愛知・東海市民体育館 大同特殊鋼 30 (15-12) 23 トヨタ車体 2勝0分0敗 1勝0分2敗 2/ 3 野村 木下 K 0/1 6/10 末松 石戸 0/ 0 0/ 0 浦田 佐々木 3/ 4 3/ 7 地引 高智 4/ 7 6/11 武田 野村 0/ 0 0/ 0 岸川 藤田 2/ 2 <0/1> K 高木 高木 0/ 0 1/ 2 千々波 北出 0/ 0 0/ 1 山城 小沢 3/ 7 <0/1> K 東坪根 K <1/2> 0/ 0 熊谷 香川 3/ 4 2/2 1/1 6/ 9 白元喆 崎前 0/ 5 2/ 6 松永 銘苅 1/ 1 3/ 3 渡久川 門山 5/13 1/2 29/52 7(FPP)4 21/43 2/2 審判(黒木龍・黒木秀) 観客 1159人	◆ 9月19日(土) 女子 愛知・豊田合成(株)健康管理センター ソニーセミコンダクタ九州 42 (18- 9) 15 HC名古屋 2勝0分1敗 0勝0分3敗 <0/2> K 中島 近藤 K 6/10 郭恵静 池田 0/ 3 3/ 6 長野 佐藤 4/12 3/ 7 高橋 高橋瑛 3/11 4/ 4 田中 菅谷 1/10 2/2 1/ 1 山田 外本 2/ 5 4/ 6 工藤 上野 1/ 3 1/2 4/ 6 儀間 高橋玲 2/ 6 7/ 7 高栖家城 K <1/3> 2/ 2 黒木 秋山 0/ 0 K 飛田 星野 0/ 2 3/ 4 佐師 神谷 0/ 0 2/ 3 飯田 1/1 1/ 1 東 2/3 40/57 10(FPP)3 13/52 2/2 審判(高野・長澤) 観客 342人	◆ 9月19日(土) 男子 愛知・豊田合成(株)健康管理センター 豊田合成 22 (10-11) 22 北陸電力 0勝2分1敗 0勝1分2敗 0/ 0 榊原 高橋 1/ 4 0/ 0 原 神田 7/ 9 0/ 0 大橋 落合 3/ 5 2/ 4 桶谷 前田 0/ 2 0/ 1 加藤 高田 0/ 3 4/ 9 中島 杉山 6/11 3/3 1/ 4 森光 表 0/ 0 K 藤田 廣瀬 K 4/10 今村 山原 2/ 5 1/1 4/ 7 中村 松岡 2/ 2 3/ 5 芳仲 丸山 K <0/3> <0/1> K 藤堂 石塚 0/ 0 1/ 1 米本 櫛田 0/ 1 0/ 0 畠中 有江 K 3/3 19/41 8(FPP)7 21/42 1/1 審判(佐々木・高原) 観客 723人
◆ 9月19日(土) 女子 広島・東区スポーツセンター オムロン 33 (18-11) 17 広島メイプルレッズ 2勝0分1敗 1勝0分2敗 <0/1> K 勝田 堂面 K 5/ 9 城内 土屋 0/ 0 5/ 7 高田 村山 1/ 6 0/ 0 巻河 田 0/ 0 0/ 0 市村 大前 1/ 4 4/5 0/ 0 吉田祥 植垣 4/16 1/1 4/ 7 石立 李 5/14 6/ 8 坂元 栗本 1/ 2 0/ 3 洪廷昊 伊藤 0/ 0 K 藤間 五月女 1/ 3 0/ 0 勝連 横田 K <1/6> 2/ 3 吉田薫 安齋 0/ 0 1/1 3/ 4 永田 石山 1/ 2 3/ 8 東濱 新城 2/ 4 5/6 28/49 4(FPP)20 16/51 1/1 審判(野島・石原) 観客 462人	◆ 9月19日(土) 男子 香川・高松市香川総合体育館 大崎電気 30 (16-15) 30 トヨタ紡織九州 1勝1分0敗 2勝1分0敗 K 浦和 松野 K <0/1> 5/10 小澤 中島 4/ 7 1/ 2 前田 西端 0/ 0 3/ 3 中川 村上直 1/ 3 1/1 6/ 9 豊田 村上秀 2/ 6 2/ 2 望月 呉相民 1/ 8 1/ 1 永島 佐久間 3/ 3 2/ 2 横地 鶴田 0/ 0 3/ 8 森海 道 3/ 6 4/ 5 岩永 阪 3/ 4 0/ 0 秋山 谷川 K 0/ 2 内田 鈴木 2/ 2 0/1 2/ 3 猪妻 藤山 9/17 2/2 <1/3> K 吉田 石黒 0/ 3 1/1 29/47 9(FPP)5 28/59 2/3 審判(藤井・大熨) 観客 1165人	◆ 9月20日(日) 女子 三重・名張市総合体育館 北國銀行 29 (14- 9) 21 三重バレイットアイリス 3勝0分0敗 1勝0分2敗 <0/1> K 寺田 浅井 K <1/4> 0/ 0 鯉場 横川 2/ 5 7/9 4/ 4 上町 桂 5/ 7 1/ 3 宮前 石黒 0/ 0 2/ 3 佐久川 宮下 1/ 5 0/ 0 川井 谷口 0/ 0 0/ 0 中村 北村 0/ 0 7/ 7 横嶋 橋本 4/ 8 1/ 2 野路良 野中 0/ 0 K 田代 毛利 K <1/5> 2/ 5 仲宗根 星野 2/ 3 0/ 0 井上 小川 0/ 0 0/ 0 八十島 伊藤 6/10 1/1 5/ 8 若松 島崎 0/ 0 7/9 22/32 4(FPP)9 20/38 1/1 審判(佐々木・高原) 観客 450人

男女個人賞レース 第3週終了

《男子》

《女子》

得点王

1	門山 哲也	(トヨタ車体)	18 点	(3試合)	1	上町 史織	(北 國 銀 行)	31 点	(3試合)
2	豊田 賢治	(大 崎 電 気)	15 点	(2試合)	2	横嶋かおる	(北 國 銀 行)	21 点	(3試合)
2	末松 誠	(大同特殊鋼)	15 点	(2試合)	3	郭 惠静	(ソ ニ ー)	20 点	(3試合)
2	中畠 嘉之	(トヨタ紡織九州)	15 点	(3試合)	3	植垣 暁恵	(メイプルレッズ)	20 点	(3試合)
2	呉 相民	(トヨタ紡織九州)	15 点	(3試合)	5	城内 真紀	(オ ム ロ ン)	19 点	(3試合)
6	神田 友和	(北 陸 電 力)	14 点	(3試合)	5	高橋 恵	(ソ ニ ー)	19 点	(3試合)
6	藤山 岳士	(トヨタ紡織九州)	14 点	(3試合)	7	桂 裕美子	(バイオレットアイリス)	17 点	(3試合)
8	新 建二	(湧 永 製 薬)	13 点	(2試合)	8	高田 裕梨	(オ ム ロ ン)	16 点	(3試合)
8	杉山 卓也	(北 陸 電 力)	13 点	(3試合)	8	伊藤亜衣美	(バイオレットアイリス)	16 点	(3試合)
8	村山 裕次	(琉球コラソン)	13 点	(2試合)	10	若松 里佳	(北 國 銀 行)	15 点	(3試合)
11	阪 昭博	(トヨタ紡織九州)	12 点	(3試合)	11	高栖 由香	(ソ ニ ー)	14 点	(3試合)
11	小澤 広太	(大 崎 電 気)	12 点	(2試合)	11	星野 美佳	(バイオレットアイリス)	14 点	(3試合)
11	桶谷 英則	(豊 田 合 成)	12 点	(3試合)	13	横川 恵子	(バイオレットアイリス)	12 点	(3試合)
11	今村 彰伸	(豊 田 合 成)	12 点	(3試合)	13	李キョンミン	(メイプルレッズ)	12 点	(3試合)
15	森光 勇太	(豊 田 合 成)	11 点	(3試合)	15	上野 愛美	(H C 名 古 屋)	11 点	(3試合)
15	落合 信也	(北 陸 電 力)	11 点	(3試合)	15	工藤 麻衣	(ソ ニ ー)	11 点	(3試合)
15	武田 享	(大同特殊鋼)	11 点	(2試合)	15	石立真悠子	(オ ム ロ ン)	11 点	(3試合)
15	高智 海吏	(トヨタ車体)	11 点	(3試合)					

フィールド得点賞

1	門山 哲也	(トヨタ車体)	18 点	(3試合)	1	横嶋かおる	(北 國 銀 行)	21 点	(3試合)
2	中畠 嘉之	(トヨタ紡織九州)	15 点	(3試合)	1	上町 史織	(北 國 銀 行)	21 点	(3試合)
2	呉 相民	(トヨタ紡織九州)	15 点	(3試合)	3	郭 惠静	(ソ ニ ー)	20 点	(3試合)
4	豊田 賢治	(大 崎 電 気)	14 点	(2試合)	4	城内 真紀	(オ ム ロ ン)	19 点	(3試合)
4	末松 誠	(大同特殊鋼)	14 点	(2試合)	5	桂 裕美子	(バイオレットアイリス)	17 点	(3試合)
4	神田 友和	(北 陸 電 力)	14 点	(3試合)	6	高田 裕梨	(オ ム ロ ン)	16 点	(3試合)
7	新 建二	(湧 永 製 薬)	13 点	(2試合)	7	若松 里佳	(北 國 銀 行)	15 点	(3試合)
7	杉山 卓也	(北 陸 電 力)	13 点	(3試合)	7	伊藤亜衣美	(バイオレットアイリス)	15 点	(3試合)
9	阪 昭博	(トヨタ紡織九州)	12 点	(3試合)	9	高栖 由香	(ソ ニ ー)	14 点	(3試合)
9	小澤 広太	(大 崎 電 気)	12 点	(2試合)	9	星野 美佳	(バイオレットアイリス)	14 点	(3試合)
9	桶谷 英則	(豊 田 合 成)	12 点	(3試合)	9	高橋 恵	(ソ ニ ー)	14 点	(3試合)
9	今村 彰伸	(豊 田 合 成)	12 点	(3試合)	9	植垣 暁恵	(メイプルレッズ)	14 点	(3試合)

シュート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1	豊田 賢治	(大 崎 電 気)	14点/ 20射 0.700	1	高栖 由香	(ソ ニ ー)	14点/ 16射 0.875
2	阪 昭博	(トヨタ紡織九州)	12点/ 18射 0.667	2	横嶋かおる	(北 國 銀 行)	21点/ 25射 0.840
3	新 建二	(湧 永 製 薬)	13点/ 20射 0.650	3	城内 真紀	(オ ム ロ ン)	19点/ 25射 0.760
4	末松 誠	(大同特殊鋼)	14点/ 23射 0.609	4	星野 美佳	(バイオレットアイリス)	14点/ 19射 0.737
5	小澤 広太	(大 崎 電 気)	12点/ 21射 0.571	5	若松 里佳	(北 國 銀 行)	15点/ 21射 0.714
5	桶谷 英則	(豊 田 合 成)	12点/ 21射 0.571				

7mスロー得点賞

1	村山 裕次	(琉球コラソン)	6 点	(2試合)	1	上町 史織	(北 國 銀 行)	10 点	(3試合)
2	銘苅 淳	(トヨタ車体)	5 点	(3試合)	2	植垣 暁恵	(メイプルレッズ)	6 点	(3試合)
2	森光 勇太	(豊 田 合 成)	5 点	(3試合)	3	高橋 恵	(ソ ニ ー)	5 点	(3試合)
4	石黒 将之	(トヨタ紡織九州)	3 点	(3試合)	3	吉田 祥子	(オ ム ロ ン)	5 点	(3試合)
4	山原 佑太	(北 陸 電 力)	3 点	(3試合)	5	菅谷 美奈	(H C 名 古 屋)	3 点	(3試合)
4	香川 将之	(トヨタ車体)	3 点	(3試合)	5	東 サヤカ	(ソ ニ ー)	3 点	(3試合)
4	藤山 岳士	(トヨタ紡織九州)	3 点	(3試合)					

7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1	坪根 敏宏	(トヨタ車体)	3本/ 5射 0.600	1	勝田 祥子	(オ ム ロ ン)	2本/ 4射 0.500
2	東 直明	(大同特殊鋼)	2本/ 4射 0.500	1	家城 千香	(H C 名 古 屋)	2本/ 4射 0.500
3	藤田 東吾	(豊 田 合 成)	2本/ 6射 0.333	3	横田智恵美	(メイプルレッズ)	3本/ 9射 0.333
3	谷川 一寿	(トヨタ紡織九州)	1本/ 3射 0.333	3	寺田三友紀	(北 國 銀 行)	2本/ 6射 0.333
5	吉田 耕平	(大 崎 電 気)	2本/ 8射 0.250	5	近藤 澄江	(H C 名 古 屋)	1本/ 4射 0.250

第 34 回 日 本 ハ ン ド ボ ー ル リ ー グ 成 績 表

第3週終了 9月20日

順位	男 子	トヨタ 紡織九州	大 同 特殊鋼	大崎電気	湧永製薬	トヨタ 車 体	豊田合成	琉 球 コラソン	北陸電力	試 合 数	勝 数	引 分 数	敗 数	勝 点	総 得 点	総 失 点	差
1	トヨタ紡織九州			30 △ 30				36 ○ 28	30 ○ 23	3	2	1	0	5	96	81	15
2	大 同 特 殊 鋼				32 ○ 26	30 ○ 23				2	2	0	0	4	62	49	13
3	大 崎 電 気	30 △ 30				36 ○ 25				2	1	1	0	3	66	55	11
4	湧 永 製 薬		26 ● 32				39 ○ 23			2	1	0	1	2	65	55	10
5	ト ヨ タ 車 体		23 ● 30	25 ● 36					28 ○ 17	3	1	0	2	2	76	83	-7
6	豊 田 合 成				23 ● 39			22 △ 22	22 △ 22	3	0	2	1	2	67	83	-16
7	琉 球 コ ラ ソ ン	28 ● 36					22 △ 22			2	0	1	1	1	50	58	-8
8	北 陸 電 力	23 ● 30				17 ● 28	22 △ 22			3	0	1	2	1	62	80	-18

順位	女 子	北國銀行	ソニーセミコン ダクタ九州	オムロン	広島メイプル レッズ	三重バイオ レットアイリス	HC名古屋	試 合 数	勝 数	引 分 数	敗 数	勝 点	総 得 点	総 失 点	差
1	北 國 銀 行		33 ○ 27		34 ○ 28	29 ○ 21		3	3	0	0	6	96	76	20
2	ソニーセミコンダクタ九州	27 ● 33		28 ○ 27			42 ○ 15	3	2	0	1	4	97	75	22
3	オ ム ロ ン		27 ● 28		33 ○ 17		40 ○ 11	3	2	0	1	4	100	56	44
4	広 島 メ イ プ ル レ ッ ズ	28 ● 34		17 ● 33		28 ○ 27		3	1	0	2	2	73	94	-21
5	三 重 バ イ オ レ ッ ト ア イ リ ス	21 ● 29			27 ● 28		30 ○ 15	3	1	0	2	2	78	72	6
6	H C 名 古 屋		15 ● 42	11 ● 40		15 ● 30		3	0	0	3	0	41	112	-71

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。